

守谷市議会だより

KOJUKEI

NO. 207

August 2024

GIKIDAYORI

8.10



議会傍聴にお越しく下さい!

▶ 傍聴席はどこ？

市民の皆さんの選んだ代表者が議会で何を審議し、議会としての意思決定がどのようにされているのか、足を運び見てみませんか。

今回は、本会議が行われる議事堂にある傍聴席までの道順をご案内します。

守谷市役所

1F

① 議会棟のらせん階段



▶ いざ傍聴席へ！

傍聴席からは、議場全体を見渡すことができます。(表紙の写真は傍聴席から撮影したものです。)

守谷市役所

3F

行政 A 棟

財政課

デジタル
戦略課

②らせん階段で3階へ



② 3階でエレベーターを降りたら左へ



入口前の机で
傍聴手続きをお願いします



正面には
車いす用スペースが2席



左側の階段を降りると
一般席 45 席、報道関係者席 6 席



③傍聴席入口



▶ 傍聴される方へのお願い

円滑な議事運営のために次の事項を守ってください。

- 言論に対して、拍手その他の方法で公然と可否を表明しない。
- 意見を交わしたり、騒ぎ立てない。
- 飲食をしない。
- 携帯電話やスマートフォンは、電源を切るかマナーモードにする。

こんなことが決まりました

4月臨時議会と6月定例会議会で
話し合われた案件をご紹介します。

議員別賛否一覧表は、こちら



4月臨時



6月定例会

4月臨時議会 市長提出議案 1件

議案番号	件名	議決結果
議案第45号	令和6年度守谷市一般会計補正予算（第1号）	可決

6月定例会議会 諮問1件、市長提出議案12件

議案番号	件名	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任
議案第46号	財産の取得について	可決
議案第47号	守谷市教育委員会委員の任命について	同意
議案第48号	守谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第49号	守谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第50号	令和6年度守谷市一般会計補正予算（第2号）	可決
議案第51号	令和6年度守谷市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
議案第52号	財産の取得について	可決
議案第53号	市道路線の廃止について	可決
議案第54号	市道路線の認定について	可決
議案第55号	市道路線の認定について	可決
議案第56号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決
議案第57号	財産の取得について	可決

6月
定例

総務教育

常任委員会



ピック
アップ
①

議案第 50 号 令和 6 年度守谷市一般会計補正予算 (第 2 号) 「小中学校適正配置事業」

黒内小学校区の児童及び保護者が、学校を選択する際の判断材料の一つとして、各学校の日常の様子分かる公開動画を制作するため、委託料を増額します。

Q 動画の公開方法はどのようなのか。

A 市のホームページや各学校のポータルサイト等で公開する。

ピック
アップ
②

議案第 50 号 令和 6 年度守谷市一般会計補正予算 (第 2 号) 「中央図書館大規模改修事業」

既存建物を拡張することに伴う、各種手数料及び拡張部の地盤調査を実施するため、増額します。

Q 改修工事を急いで進める必要があるのか。

A 空調機の故障など、設備の老朽化が顕著に表れており、早急な整備が必要である。

ピック
アップ
③

議案第 52 号 財産の取得について

新たに 2 台の消防ポンプ車を購入します。

Q 消防ポンプ車の更新基準は。

A ポンプ機器の部品調達の問題から、ポンプ車が 20 年、可搬積載車が 30 年と更新基準を定めている。

6月
定例

都市経済

常任委員会



ピック
アップ

①

議案第 55 号 市道路線の認定について

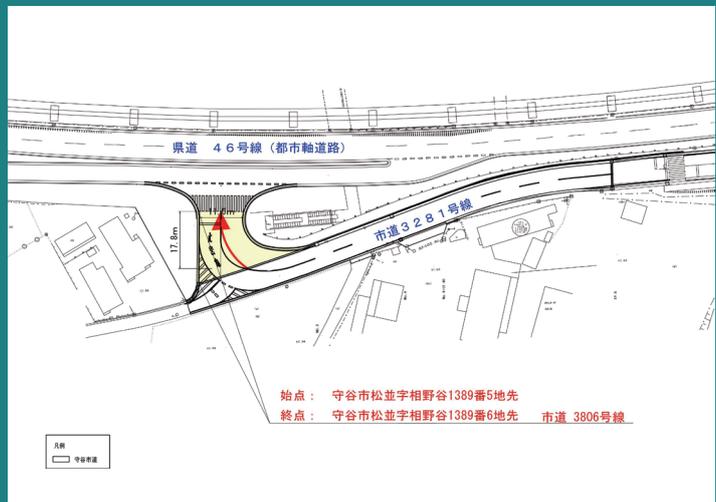
松並地内の都市軸道路が4車線化することに伴い、都市軸道路に接続する市道を新たに認定します。

詳細は図1・2のとおり。松並地内の荻野工業株式会社茨城工場付近の4車線化が概成する都市軸道路に接続する道路を新たに市道3806号線として認定する。認定する市道の認定幅員は11.0メートル、延長は17.8メートル。

【図1】



【図2】



始点：守谷市松並字相野谷1389番5地先
終点：守谷市松並字相野谷1389番6地先 市道3806号線

6月
定例

保健福祉

常任委員会



ピック
アップ
①

議案第 50 号 令和 6 年度守谷市一般会計補正予算 (第 2 号) 「保健予防庶務事務」

気候変動適応法に基づき、クーリングシェルター設置に係るのぼり旗や案内板の経費として 59 万 8 千円を増額します。

【クーリングシェルター】

「熱中症特別警戒アラート」が発表されたとき、誰もが利用できる暑さをしのげる施設



指定施設は、こちら

ピック
アップ
②

議案第 50 号 令和 6 年度守谷市一般会計補正予算 (第 2 号) 「児童手当支給事業」

国の法改正に伴い、児童手当が拡充されます。

【改正点】

	拡充前	拡充後
支給対象	中学校修了までの国内に住所を有する児童 (15 歳到達後の最初の年度末まで)	高校生年代までの国内に住所を有する児童 (18 歳到達後の最初の年度末まで)
所得制限	所得限度額：960 万円未満 (年収ベース、夫婦と子ども 2 人) ※年収 1,200 万円以上の者は支給対象外	所得制限なし
手当月額	・ 3 歳未満 一律：15:000 円 ・ 3 歳～小学校修了まで 第 1 子、第 2 子 : 10,000 円 第 3 子以降 : 15,000 円 ・ 中学生 一律：10,000 円 ・ 所得制限以上 一律：5,000 円 (当分の間の特例給付)	・ 3 歳未満 第 1 子、第 2 子 : 15,000 円 第 3 子以降 : 30,000 円 ・ 3 歳～高校生年代 第 1 子、第 2 子 : 10,000 円 第 3 子以降 : 30,000 円
支払期月	3 回 (2 月、6 月、10 月) (各前月までの 4 か月分を支払い)	6 回 (偶数月) (各前月までの 2 か月分を支払い)

一般質問

ズバリ！ 市政を問う！

2024年6月
定例会議会

6月14・17・18・19日に、市政に関する一般質問が行われました。今回は16人の議員が通告順に一般質問を行いました。

一般質問を行った議員

1日目（6月14日）



● 高梨 恭子 議員

守谷学びリレーション
(家庭教育講座)



● 菊地 詩子 議員

市民の健康と命を守るために



● 山田 美枝子 議員

放射性焼却灰 611 トンの
現状について



● 山本 広行 議員

誰もが行きやすい市役所を
目指して

2日目（6月17日）



● 堤 茂信 議員

北守谷地区の活性化につな
がる開発を



● 海老原 博幸 議員

引き続き、ふるさと納税返
礼品業務について問う



● 青木 公達 議員

守谷市上下水道事業の将来
は



● 梶岡 香織 議員

子育て予算を負担ではなく
投資とすべき

3日目（6月18日）



● 椎名 愛子 議員

不登校のみんなが幸せを感
じられる支援に



● 梅木 伸治 議員

守谷高校卒業生
市職員推薦制度の導入検討



● 高梨 隆 議員

公共交通について



● 首藤 太亮 議員

守谷市の防犯対策について

4日目（6月19日）



● 渡辺 秀一 議員

暴走バイクの騒音対策につ
いて



● 滝川 竜雅 議員

守谷市の人口推移について



● 小菅 勝彦 議員

働く公用車と生産緑地



● 田中 啓一 議員

スポーツ協会地域部活動指
導員制度について

録画映像
配信中

議員ごとの記事の QR コードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただくことができます。

守谷学びリレーション (家庭教育講座)



高梨 恭子 議員



Q 守谷学びリレーションの実施経緯は。

A 学校単位で実施していた家庭教育講座を集約し、平成 21 年度頃から現在の実施形態となった。

Q 開催回数、内容及び参加者数は。

A 年 8 回の講座と年 1 回の講演会を実施し、年間延べ 200 人から 300 人が参加している。

Q 働いている保護者のために録画配信などの工夫はあるのか。

A 録画配信は講師の許可が必要。今後、休日や夜間の開催を検討していく。

Q 茨城県の家庭教育ブック「ひよこ」などの子育てアドバイスブックの配布がなくなり、HP で見るよう案内が変わった。本の配布はできないか。

▼ 今回の通告事項

1 万博首長連合の一員としての取組について

2 守谷学びリレーション
(家庭教育講座)

A デジタル化の世の中ではあるが、現物での配布も検討したい。

要望 守谷市の教育は、ハード面は素晴らしい。今後はよりソフト面の充実をお願いする。



配布されなくなった子育てアドバイスブック

市民の健康と命を守るために



菊地 詩子 議員



Q HPV ワクチンキャッチアップ対象者の公費接種期間は令和 7 年 3 月 31 日で終了してしましますが、再度の周知は。

A キャッチアップ接種対象者の接種率は令和 6 年 5 月 30 日現在で 37% 程度なので、再度周知を行いたい。

Q HPV ワクチンは男性も接種することで男女の HPV 関連疾患を防ぐことができるが、男性への接種費助成の考えは。

A 男性への HPV ワクチンについて、本年 3 月の国の専門家会議では定期接種化する場合の有効性、安全性は一定程度確認されたが、費用対効果にはまだ課題があるとされている。今後、国

▼ 今回の通告事項

1 HPV ワクチンについて

2 AED について

の動向等を注視しながら検討したい。

Q AED で女性への救命処置を躊躇することなくできるように、女性のプライバシーを保護するための色付き三角巾を AED に配備する考えは。

A プライバシー配慮として色付き三角巾は有効と考えるため、市が設置している AED に導入を検討したい。

放射性焼却灰 611 トンの現状について



山田 美枝子 議員



- Q** 東日本大震災による放射性焼却灰が常総環境センターに保管されているが、保管場所は浸水地域でもある。また、他の自治体では環境省が指定解除した例もあるが、守谷市の実態を問う。
- A** 現在保管している指定廃棄物は、構成 4 市から収集された生活ごみを焼却した際に発生した飛灰である。その放射性濃度が 8,000 ベクレルを超過していたため、国の基準に従って一時保管を行い、現在に至っている。平成 30 年から浸水しても流出しない構造のコンクリート保管庫に管理し、耐震性も国の基準を満たしている。
- Q** デマンド乗合交通 4 台の運行では大きな不便を感じるという市民の声に、対策を考えているか。

▼ 今回の通告事項

- 1 放射性焼却灰 611 トンの現状について
- 2 守谷市独自の公共交通の改善について
- 3 来年度黒内小学校地域の分散通学について

また、市外の病院などへも運行できないか。

- A** 断りの件数が年間 2,102 件あったが、利用者の時間帯に偏りがあるためであり、予約しやすい時間帯を案内している。また、市外運行の実施は現状では難しい。

- Q** 守谷市は人口が増加し市税収入が増え、ふるさと納税も昨年度は 69 億円もあった。守谷市独自の公共交通の改善はできないか。

- A** デマンド乗合交通については、車両の大型化、AI 予約システムの更新の検証を行っている。予約システムの精度を上げることで現状より予約が取りやすくなるよう改善を図っていきたい。

誰もが行きやすい市役所を目指して



山本 広行 議員



- Q** 守谷市での福祉面の相談件数は。
- A** 高齢、介護、障がい、子育て、生活困窮など令和 5 年度実績で約 2 万件である。
- Q** 「断らない相談支援」とは具体的に。
- A** 各分野に分かれている福祉関係相談窓口において、どんな相談も最初の窓口で受け止める体制。例えば、高齢者窓口介護相談に来た親が、障がいのある息子の相談をした際にたらい回しにせず、関係部署と連携し、必要な支援につなぐなど、家庭が抱える課題を解決していくもの。
- Q** 346 の自治体で今年度から重層的支援体制を実施予定だが、守谷市の参画予定は。
- A** 最近の複合化した相談に対応するため、最初の

▼ 今回の通告事項

- 1 重層的支援体制整備事業について
- 2 守谷市公式ホームページについて

窓口に関連する課や部を越えて、横串を通ず連携をしており、重層事業と同等の取組をしている。重層事業の実施は、先行自治体の実績を検証し、検討していきたい。

- Q** 公式ホームページがリニューアルされてからの閲覧数は。

- A** 3～5月の3か月において 98 万回で、前年同時期と比較して 40 万回増えている。

- Q** さらに市民満足度を高めるためには。

- A** 検索機能の精度向上、手続案内サービスの搭載のほか、SNS 等の情報発信もしっかり進めていきたい。

北守谷地区の活性化 につながる開発を



堤 茂信 議員



- Q** 新守谷駅周辺土地区画整理事業は、どのような目的で計画された事業か。
- A** 谷和原 IC や関東鉄道常総線新守谷駅の広域交通網の利便性を活かした新しい複合用途市街地の形成を実現することを目的としている。
- Q** 新守谷駅前旧駐輪場跡地の利活用についてはどう考えているか。
- A** 新守谷駅周辺土地区画整理事業の状況や今後の自転車駐車場の利用者の推移を精査し、今年度中に方針決定できればと考えている。
- Q** 新守谷駅周辺地区バリアフリー基本構想ではどのようなバリアフリー化を考えているか。
- A** 新守谷駅の昇降装置等の設置を含め、高齢者や

▼ 今回の通告事項

- 1 新守谷駅周辺土地区画整理事業について

障がいをお持ちの方などが、駅と生活関連施設を結ぶ経路を徒歩等で円滑に移動できるような整備を考えている。

- Q** 北守谷地域の皆さまは、新守谷駅周辺土地区画整理事業は北守谷地区の活性化につながるものと大変期待をしているが、市長の考えは。

A 本土地区画整理事業は北守谷を再生する意味では非常に大きなインパクトを持っていると認識している。新守谷駅周辺の開発、バリアフリー化に対して、新たな発想でチャレンジをして北守谷地域の活性化に努めていきたい。

引き続き、ふるさと 納税返礼品業務に ついて問う



海老原 博幸 議員



- Q** ふるさと納税の返礼品業務に係る物流費等について外部に委託した場合は経費として認めるが、中で人を雇用して行っている場合は認めないというのはなぜか。
- A** 商品管理をアウトソーシングすることにより、酒類の取扱業者のリスクを減らすことができ、また、物量への対応、在庫を大量に抱えることによる発送までの日数短縮などの有効性を鑑み、ロジスティクス（以下「外部」とする。）を利用する場合に付加価値があると判断して費用を負担するという方針を立てている。
- Q** 外部を使うメリットはあると思うが、それは取扱業者が判断することで、市が外部でやってい

▼ 今回の通告事項

- 1 物流経費について
- 2 ふるさと納税窓口業者の役割について
- 3 誓約書について

るから払う、中でやっているから払わないというのは公平性に欠けるのではないか。

A 外部を利用したいと要望があれば、利用できる条件等を外部事業者と市などで協議をさせていただく。総務省通達でも、調達費用と配送実費以外は負担しないようにという整理もある。あくまでも外部を利用するということを認めないわけではなく、協議という場もあるので、公平性に欠けるとは考えていない。

守谷市上下水道事業の将来は



青木 公達 議員



▼ 今回の通告事項

- 1 公共下水道事業について
- 2 水道事業について

Q 3月に発表された改定版公共下水道事業経営戦略において、令和19年度で赤字へ転落し、内部留保資金が令和22年度で資金不足と、改定前と比べて28年間前倒しになったがその理由は何か。

A 資金不足要因は、物価上昇に加え、施設の更新時期の早まりや耐震化などによる更新費用が770億円必要と見込まれ、補てん財源の内部留保資金残高が大幅に減少する。赤字転落要因は、汚水処理人口と汚水処理水量の減少に伴う使用料収入が減少する一方で、更新費用の増加に伴う減価償却費の増加が利益を圧迫する。

Q 更新費用770億円が必要となるといって

あるが、市の財政は持ちこたえられるのか。

A (市長) 独立した企業会計であるため、いずれ使用料を値上げせざるを得ないことも想定している。そのうえで、自立した経営が継続可能であると認識している。

Q 収支ギャップ解消の具体的な施策は何か。

A 施設の適切な維持管理・更新に加え、広域化や料金適正化を検討する。広域化は、茨城県水道ビジョンで1県1水道を目指している。県や近隣市と協議し検討しているが、結論は出ていない。料金適正化は、施策に取り組みながら検討するが、将来的には料金改定が必要と考える。

子育て予算を負担ではなく投資とすべき



梶岡 香織 議員



▼ 今回の通告事項

- 1 子ども達への平等な教育環境の提供について
- 2 持続可能な子育て環境の充実について
- 3 総合公園新設事業について

Q 黒内小に通う子ども達の状況や教育現場を、市の最高責任者である市長は把握されているか。

A 子ども達が学校規模に対して多すぎるということはあるが、先生方の努力により、子ども達への弊害はなかったと思っている。

要望 5月31日朝日新聞に、つくば市とつくばみらい市は学校新設を今と未来の子ども達への『投資』、対して守谷市は『次の世代に負担を残すことになってはいけない』との記事。自治体でこれだけ両極端な捉え方になっている。教育予算を負担と捉えず、両市のように未来への投資と考え改めいただきたい。

Q 保育所利用者負担額は他の自治体と比べても、

所得による料金の設定に偏りがあり、見直しが必要。市の見解は。

A 8階層を4分割することで保育料を見直し、今年度後期9月分から適用できるよう進めている。

Q 新モビリティサービス検討候補の一つ『自走式ロープウェイ』の設置費用及び国からの補助は。

A 建設費は1km当たり約15億円。補助金も活用できると想定しているが詳細は未定である。

要望 市民の皆様の要望に応えるべく、導入するモビリティは、柔軟性があり各地域を網羅できる交通サービスとなるよう検討していただきたい。

不登校のみんなが 幸せを感じられる 支援に



椎名 愛子 議員



- Q** 2024年5月29日の茨城新聞において、守谷市の小中学校で年間30日以上欠席した児童生徒の割合は全国平均(小学校1.7%、中学校6.0%)を上回っていると報道されたが具体的な数字は。
- A** 守谷市の不登校児童生徒の数及び割合は、令和4年度小学校108名2.5%、中学校125名6.5%、令和5年度小学校75名1.8%、中学校135名7.0%である。
- Q** 守谷市における多様な学びの場の確保は。
- A** 校内フリースペースや適応教室「はばたき」があり、段階を踏める学びの場がある。
- Q** 「はばたき」と校内フリースペースの他に、フリースクールの通学先は。

今回の通告事項

- 1 市の不登校児童生徒に関する施策について
- 2 公立学校内フリースペースの運用について
- 3 守谷市適応指導教室「はばたき」について

- A** 守谷市「鹿島学園守谷キャンパス」、牛久市「こどものSONORA」、土浦市「カラフル」、つくば市「テラ子屋つくば」「こどもとつくる学校でんでん」等である。
- Q** 校内フリースペースの全校配置完了時期は。
- A** 全校になるべく早い段階で設置していきたい。
- Q** 適応指導教室はばたきの利用可能学年は。
- A** 小1～中3。小学生は保護者に送迎を依頼。
- Q** はばたきの名称「適応指導教室」をもっとユーザーフレンドリーに改称できないか。
- A** 不登校児童生徒や保護者にとっての抵抗感を減らすよう今後積極的に名称変更を検討したい。

守谷高校卒業生 市職員推薦制度 の導入検討



梅木 伸治 議員



- Q** 職員の中で親族・家族関係にある者は、どのくらいいるのか。
- A** 431人のうち41組、全体の19%である。
- Q** 立場の上下関係や守秘義務等庁内の人事異動に苦慮されると思うが、幅を広げ近隣自治体との人事交流的な配置異動を検討してはいかがか。
- A** 法的、給与等細部にわたる調整が必要となるがチャレンジしたいと思う。
- Q** 職員採用には、例年200人前後の応募者がいるようだが、地元で育ち地元で育てられた守谷高校卒業生の推薦制度を設けてはいかがか。
- A** 学校側から公務員に向いているよというような推薦をいただくのは保証という面からも良いと

今回の通告事項

- 1 職員の人事について
- 2 職員の新規採用について

思う。また、守谷で学び育った子供たちに守谷を愛していただけるようなことになれば嬉しいと考えるので検討したいと思う。



茨城県立守谷高等学校

公共交通について



高梨 隆 議員



Q モコバスの利用状況は。

A 令和元年度の年間利用者は5万4,770人。コロナ後は減少したが、令和5年度は6万525人でルート改正後は最高の利用実績となっている。

Q 令和2年に路線の減少があったが、路線の増便を考えているのか

A 路線の増加については、バスの増車費用やバス運転手の確保の課題があり今後慎重に検討する。

Q デマンド乗合交通は予約が取れない状況があると聞いている。また使い勝手が悪いという市民の声が多いが改善できないのか。

A 予約方法、ICカード利用、同乗者については、

▼ 今回の通告事項

- 1 公共交通の利用状況について
- 2 高齢者の新しい移動手段について
- 3 稲戸井調節池の計画について

委託業者や公共交通活性化協議会で検証及び検討する。運行時間延長については、委託事業者にヒアリングしたが現状では困難である。目的地を個人宅にすることは当事業としては難しい。

Q つくば市で、高齢者の外出機会を増やすために電動自転車購入補助を始めた。守谷での実施は。

A 効果が認められれば、積極的に検討する。

Q 稲戸井調節池での運動施設整備計画の進捗は。

A 現在も国による用地買収が進められており、具体的な施設整備の計画は進捗していない。

要望 グリーンインフラとして調節池の大空間は守谷市の財産。水と緑に親しむ目的で利活用を望む。

守谷市の防犯対策について



首藤 太亮 議員



Q 3月議会にてある自治会から防犯カメラ設置に関する陳情があり、今回それに伴い改めて伺います。市内で管理している防犯カメラの設置件数をお答えください。

A 市で設置、管理している防犯カメラの数は、令和6年6月1日現在で192台になる。

Q 防犯カメラ192台を設置した経緯や基準は。

A 多くの人が集まる守谷駅周辺の安全と安心を確保するため、まず、つくばエクスプレスの駅舎内に14台のカメラを設置し、その後、平成26年度から3年を掛け、犯罪の未然防止と事件の早期解決に資する目的で、警察署の助言に基づき、市内の主要な交差点等に防犯カメラを

▼ 今回の通告事項

- 1 市内防犯カメラについて
- 2 今後の防犯カメラ設置予定について
- 3 地域防犯についての今後の課題

設置した。

Q 地域防犯対策として、防犯カメラに限らず今後の課題をどのように考えているのか伺う。

A 市内全域でパトロールや元警察官としての知識や経験等を生かした防犯活動を展開するため、平成21年度から警察官OB2名を防犯指導員として任用している。危険箇所の巡回、住宅防犯診断や自治会の会議やサークル活動の勉強会等に出向き防犯出前講座を開催し、基本的な防犯知識や空き巣の手口など、防犯対策に役立つ情報を提供することで、犯罪の抑止に努めている。

暴走バイクの騒音対策について



渡辺 秀一 議員



Q 近年、暴走バイクの騒音で困っているという話を市民から聞くことが多い。騒音対策について
取手警察の取組を伺う。

A 取手警察署管内の検挙実績として、消音器不備については、令和5年が3件、令和6年は5月31日現在で1件である。

Q 取手警察署管内は、守谷市、取手市、利根町の2市1町が含まれる。この検挙の実績について、
担当課の意見を伺う。

A 少ないというのが率直な感想である。

Q これからの時期、暴走バイクの活動が頻繁になると予想される。行政側もこういった行為に注視し
取手警察署に「取締りの強化月間」の要請

▼ 今回の通告事項

- 1 黒内小の夏休み中の児童クラブについて
- 2 暴走バイクの騒音対策について
- 3 守谷市子育て世帯訪問支援事業について

は可能か伺う。

A 取手警察署に問合せをしたところ、強化月間のある取締りについては今のところ予定はないという回答である。しかしながら、本日の一般質問後、再度、市民から要望があることを伝えます。また、暴走バイクの取締りについては、市としても防犯指導員や防犯連絡員協議会などのパトロールにより情報を収集している。その情報を基に取手警察署と連携を図りながら、暴走バイクの取締り強化について要望をしていく。

要望 市内に192台設置の防犯カメラを今後は暴走バイクの取締りにも活用していただきたい。

守谷市の人口推移について



滝川 竜雅 議員



Q 守谷市の人口推移の現在の状況は。

A 本年6月1日時点での人口は6万9,823人。昨年同時期は6万9,594人。1年間で229人の増加に留まり、人口の増加幅は年々縮小している。

Q 特に市内において高齢化の高いエリアはどこか。

A 守谷市全体の高齢化率は約24%に対し、みずき野地区では52%を超え、地区別では最も高い。

Q 守谷市をアピールするために、他市へのプロモーションの拡大は考えているか。

A 市外に対するプロモーションによってイメージアップ、認知度向上を図り、守谷市の魅力をさらに発信をしていく。移住者、定住者の増加に

▼ 今回の通告事項

- 1 守谷市の長期的な人口推移について

もつなげたいと考えている。

Q 守谷市が目指す人口ビジョンとは。

A 日本全体が既に人口減少局面に入っている。守谷市の人口もいずれは減っていくのだろう。できる限り維持する、減らないようにする、人口減少を遅らせる政策というのを今のうちにしっかりと打っていくということが肝要である。

働く公用車と生産緑地



小菅 勝彦 議員



Q 作業車の保守点検経費について伺う。

A パトロール車 2台が年間 22 万円、ショベルローダーが隔年で約 43 万円かかっている。

Q 今後の作業車の増車等の予定はあるか

A 最低限必要な車両を今保有しているため、作業車両を増やす予定も減らす予定もない。

Q 災害時の対応はどう考えるか。

A 災害時に職員が行えることは、パトロールや管理施設の点検、情報収集に専念するのが現状であり、工事現場で従事することはできないが、守谷市災害対策協力会や（一社）守谷市建設業協会と協定等を交わし、応急対応を依頼する。

Q 生産緑地の数と面積について伺う。

▼ 今回の通告事項

- 1 公用車（作業車）について
- 2 市街化区域内農地について

A 令和 6 年 3 月末現在、生産緑地の数は 22 か所、面積は 2.64 ヘクタールである。

Q 生産緑地指定は今後増えるのか伺う

A 市街化区域内の土地は生産緑地以外を除き、宅地化を推進することが基本であり、生産緑地の新規指定は行わない。

要望

生産緑地だけで 2.46ha、坪数に換算すると 7,986 坪、面積 50 坪の住宅地が約 160 件建てられる土地になる。かつ生産緑地以外の空き地は、その倍以上あるかと思われる。人口を増やす方策として、地主や近隣の方々とお話をして、住宅を増やしていただきたい。

スポーツ協会地域部活動指導員制度について



田中 啓一 議員



Q 地域部活動指導員制度の詳細及び委託業者への委託料コストについてお伺いしたい。

A 部活動地域移行は少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツや芸術文化活動に継続して親しむことができる機会を確保するために推進している。令和 5 年度の委託料は約 4,400 万円となっている。

Q どのような種目の部活動に対して指導員配置をしているのか、また、指導員の採用基準についてもお伺いしたい。

A 4 つの中学校で休日の指導を地域移行している部活動は 7 種目 12 部活動であり、昨年度に実働した指導員数は 44 名である。採用基準は、

▼ 今回の通告事項

- 1 地域部活動指導員制度の趣旨詳細について
- 2 現在の部活動指導員配置について
- 3 今後の指導員制度の展開について

他 1 件

技能を地域社会に役立てる意欲のある 20 歳以上の方としている。

Q 顧問教員と指導員との情報共有はどのようにしていて、生徒との関わりにおいて、指導権限が教員と指導員どちらにあるかお伺いしたい。

A 指導権限は双方にあり、休日練習を地域クラブ活動に置き換えているため、平日を担当する顧問教員と休日を担当する指導員との間では、特に意識をして、指導方法や生徒に関する指導上の情報を共有することに努めている。

用語解説

市政に関する一般質問において使われた用語について、解説します。

HPV ワクチン

子宮頸がんの原因となる HPV（ヒトパピローマウイルス）の一部の感染を防ぐワクチン。がんになる手前の状態（前がん病変）が減るとともに、がんそのものを予防する効果もある。

重層的支援体制整備事業

市町村全体の支援機関・地域の関係者が断らず受け止め、つながり続ける支援体制を構築することをコンセプトに、「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する事業

生産緑地

市街化区域内において緑地機能や多目的保留地機能の優れた農地等を計画的に保全し、良好な都市環境を形成することを目的に行政が指定する土地。守谷市では、令和6年3月末時点で22地区が生産緑地として指定されている。

市議会議長会 永年勤続議員表彰

市議会議員として永年の功績により、全国市議会議長会・茨城県市議会議長会から、3人の議員が表彰を受けました。令和6年6月定例会議会において、本会議に先立ち、表彰の伝達式が行われました。



全国市議会議長会 高梨 恭子 議員 議員 15年以上

茨城県市議会議長会 高梨 恭子 議員 議員 15年以上
堤 茂信 議員 議員 8年以上
渡辺 大士 議員 議員 8年以上

(仮称) 守谷市総合公園の設置及び松ヶ丘六丁目市有地の利活用に関する特別委員会

当委員会で調査・研究や提言等を行う2つの事業について担当課から進捗状況の報告を受け、質疑を行いました。

(仮称) 守谷市総合公園設置について

●全体事業スケジュール

・用地取得

令和6年6月まで 全体 20.8haのうち、市有地を除いた約19haを買収予定

・ヤクルト球団施設部 (約7.3ha)

令和7年度前半まで 盛土工事

その後随時 施設建設工事、造成工事、駐車場・修景施設等工事

令和9年1月 完成予定

・ヤクルト球団施設部以外 (約13.5ha)

令和7年度 公募要項を作成し、事業者選定

令和8年度 工事着手

令和14年度(予定) 全体供用開始

●新モビリティサービス一体型防災総合公園整備の官民連携手法調査スケジュール

令和6年5月 (株)三井住友トラスト基礎研究所と契約締結

令和6年夏～秋 自治体関係者へヒアリングを実施するなど前提条件の整理
新モビリティサービスと一体となった防災総合公園コンセプトの検討

令和6年夏～冬 周辺施設との連携策の検討、一体的事業スキームの検討、民間事業者への意向調査、基本計画図等の見直し

令和7年1～2月 今後の進め方を検討、成果のとりまとめ

Q 新モビリティサービスとして想定しているものは。

A 自動運転バスや自走式ロープウェーなど公共交通需要の充足を図れるものを想定。また、シェアサイクルや電動カートなども含めて検討する。

Q 防災総合公園とは普通の公園とどのような違いがあるのか。

A 平常時は通常の公園であるが、災害があった際には避難所となる。新モビリティサービスの動力なども転用がきくように整備することを想定している。



松ヶ丘六丁目市有地の利活用について

●ワンダー用地 (六丁目6番4)

令和6年4月 賃料の見直し (月額7,883,766円⇒8,900,000円に増額)

令和6年5月 令和25年度までの事業用定期借地権設定契約公正証書を締結

●旧アジュール用地・施設 (六丁目6番3)

約30社の業者に現地案内、3社が興味を持っている。今夏頃にプロポーザル予定

Q 旧アジュールは、現状の建物のまま使うことが条件なのか。

A 現時点では、現状の建物を利活用することを前提としている。



愛知県豊田市

日程

5月20日

視察事項

スマートインターチェンジ (SIC) 開設に伴う周辺地域の整備について

目的

豊田上郷 SIC と周辺地域の整備状況について視察を行い、守谷 SIC 計画の参考とする。



▲豊田上郷スマート IC

SIC 整備による効果や課題などについて視察し、高速道路へのアクセス向上から地域産業の活性化、新たな企業誘致、救急医療活動の支援など様々な整備効果が期待できるのと同時に、更なる利用促進など整備後も課題があることを学びました。

静岡県島田市

日程

5月21日

視察事項

インターチェンジ (IC) 開設に伴う周辺地域の整備について

目的

島田金谷 IC に隣接する複合型商業施設「カドデオオイガワKADODE OOIGAWA」を視察し、守谷 SIC 計画に伴う周辺整備の参考とする。



▲賑わい交流拠点「KADODE OOIGAWA」

官民連携によるプロジェクト「賑わい創出機能を持つ複合型商業施設」の成功事例を視察し、農業振興・地域活性化をコンセプトに観光ハブとして機能する様子は、守谷市においても取り入れていきたいものでした。

議員研修を
実施しました

市議会では行政視察として、議員が他自治体等の施策や実情について調査・研究等を実施しています。このたび、議会全体の研修テーマを設定し、先進地の視察を行いました。

視察先

愛知県豊田市
静岡県島田市

議員が紹介する

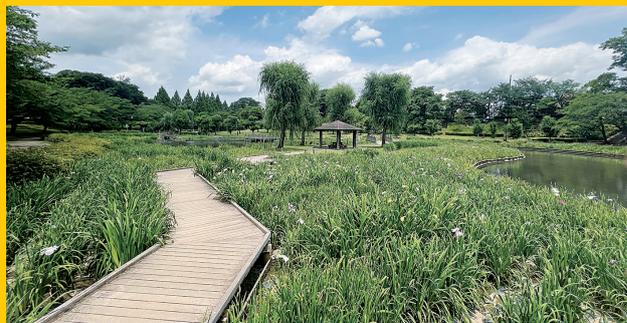
おすすめスポット

四季の里公園（緑二丁目）

平成5年に完成。公園内にはハナショウブ、アヤマが約 38,800 株植えられるなど、四季を通じて花を楽しむことができます。

また、子ども達の遊具（滑り台、ブランコ）の設備があり、水車を眺めながら休憩することもできます。園内の池の中心付近にある展望台からは、公園内がよく眺められます。

池には鯉がたくさん泳いでおり、子ども達に人気のスポットですので、親子で楽しめる公園です。



▲池の周囲の散策路から花を楽しめます



▲花畑の奥には水車小屋も

令和6年9月定例月議会 会期日程（予定）

※日程は変更になる場合があります。詳しくは、守谷市議会事務局までお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28	29	30	31
			開会 上程・質疑 10:00～	決算予算特別委員会 10:00～	決算予算特別委員会 10:00～	休会
9/1	2	3	4	5	6	7
休会	決算予算特別委員会 10:00～	休会 (議事整理日)	総務教育常任委員会 10:00～	都市経済常任委員会 10:00～	保健福祉常任委員会 10:00～	休会
8	9	10	11	12	13	14
休会	休会 (議事整理日)	本会議 一般質問 10:00～	本会議 一般質問 10:00～	本会議 一般質問 10:00～	本会議 一般質問 10:00～	休会
15	16	17	18	19	20	21
休会	休会	休会 (議事整理日)	閉会 討論・採決 10:00～			

※請願・陳情の提出締切は 8/20 です。9月定例月議会での審議を希望する場合は、締切日までに議会事務局へ提出してください。内容に不備がある場合には、修正等をお願いする場合がありますので、日程に余裕をもって提出してください。

傍聴するには？

本会議と委員会は、受付票に住所・氏名を記入していただくだけで、どなたでも傍聴することができます。

本会議傍聴

市役所議会棟3階の傍聴席入口前に受付票がありますので、各自記入して入場してください。出入りは自由です。定員は53人で先着順です。

委員会傍聴

開会時間の10分前までに、市役所議会棟2階の議会事務局で受付をしてください。定員は5人で先着順です。

議会を知る



<https://www.city.moriya.ibaraki.jp/gikai/index.html>

